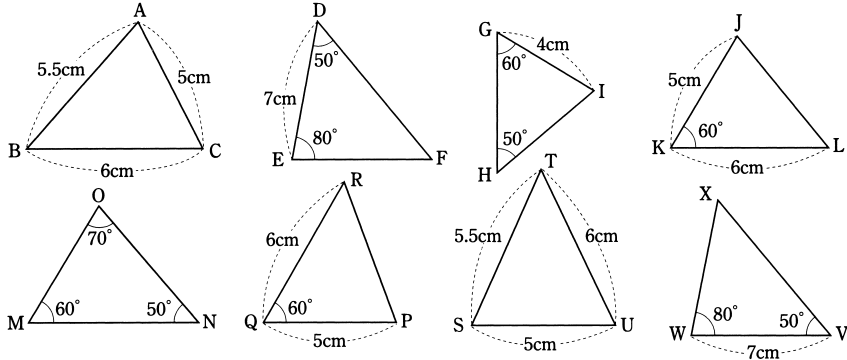


第13回 三角形の合同①

1 [三角形の合同条件] 次の図には、合同な三角形が3組ある。その3組を記号 \equiv を使って表し、そのときに用いた合同条件を答えなさい。



.....

2 [仮定と結論] 次のことがらの仮定と結論を答えなさい。

(1) $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ ならば、 $\angle A = \angle D$ である。

[仮定] [結論]

(2) $\triangle ABC$ で、 $\angle B = \angle C$ ならば、 $AB = AC$ である。

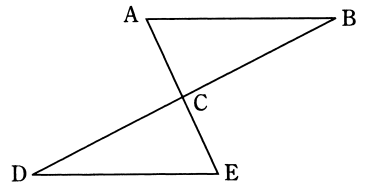
[仮定] [結論]

(3) 錯角が等しいとき、2直線は平行である。

[仮定] [結論]

3 [三角形の合同の証明] 右の図で、点Cは線分AEと線分BDの交点で、 $AB \parallel DE$ 、 $AC = EC$ である。

このとき、 $\triangle ABC \equiv \triangle EDC$ であることを次のように証明した。□にあてはまる記号やことばを答えなさい。



[証明] $\triangle ABC$ と $\triangle EDC$ において、
 仮定より、

$AC = \square (\text{ア})$ ①

対頂角は等しいから、

$\angle ACB = \square (\text{イ})$ ②

平行線の錯角は等しいから、

$\angle CAB = \square (\text{ウ})$ ③

①, ②, ③より、□ (エ) から、

$\triangle ABC \equiv \triangle EDC$

(ア) (イ)

(ウ) (エ)